

第一條
 一 職務之精勤 二 他ノ模範 三 克己ノ克己ノ願 四 其職務之盡
 五 廉潔之克己ノ
 三 細心ノ注意ニ依リ 社務ヲ未
 然ニ防止スル者
 普通船員ニシテ 不都合ノ行為ヲ為スル者
 二 對シテハ 審査トシ 尤モ 特別ノ懲戒
 一 體責 二 罰俸 三 減俸
 三 雇入禁止
 (以上)

商船同志會教習所設立趣意書

惟ふに世界大變亂により 教養せられたる 一般の思想は精神界に向つて 改造 革新を絶
 叫喚して 其の底止る所を知らざらんず。
 我が帝國亦其の數に漏れず 國運は空前の進歩と共に 改造の機運は今や天下に充盈せり
 此の秋に當り 我が帝國海運界未曾有の進歩を遂げ、英米と海上に其の覇を争はんとす
 るに至れり。
 従つて吾々海員亦世界的一なり、其の品性、智識、技能に於て優秀なるを要求する
 の聲一日と急なるに際し、海員不足の弊に至る所に、その弊を糾正を加ふるに至れり。
 昨歲我が商船會社同部員有志相謀り 加藤啟吉氏を會長として 商船同志會を組織し
 會員相互の親睦及互助、修養に努め、つゝありしが 今回 厨長全部之れに 加名し進んで
 は 本社と相提携し、其の大方針の下に 活動して 社運の隆盛を計り 又 國家海運政策を披
 護し 退ては 會員の 修養、親睦、互助、救濟、修養、及 後進、教道品性之 向上を期せん
 と茲に 一大教習所を 創設するに至れり。
 然れども 本會は 創立後 日尚ほ 淺く 資金に乏しく 吾人等の 企圖を 完備せんとするも 其の
 意に 任かざり 茲に 本會の 一端を 發表し 豫算機要書を 작성し 且つ 發起人名を 記し 大方諸
 君の 御贊助を 仰がんとす。
 費は 吾人等 亦 志願の 存する所を 誠せられ 務めて 御賛同あらん事を。

大正九年二月二十五日

現商船同志會擴張計劃書

金四萬五千圓也
 教習所及 休養所 建築費 及 電話二個人 豫算

號	號
---	---

金四萬圓也
 價六十坪ノ二階建 兩洋式ノ上部ヲ 軍隊式樣ノ 寢室約七十個ヲ 備付下部ニ 教
 場自ラ 帆及 腹掛ヲ 備付外ニ 小學校ニ 全寮室 兩便所 浴室 浴場 及 料理室ヲ 建
 築ス

金五千圓也
 電話二個人 入費 (事務所、休養所)

此金額調達方法

一金壹萬圓也
 普通會員即チ 料理人及 給仕ノ 各員ヨリ 建築費トシテ 一名拾圓 組織出シ 其數千
 名ト 擬定ス
 一金五千圓也